

横浜甦生病院
ふれあいだより

下肢静脈瘤について①

院長 澤田 傑

下肢静脈瘤は足にできる血管のこぶ（瘤）のこと。クモのように細いタイプから、ヘビのように浮き出ているタイプまで様々です。症状は全くない人もいます。が、足がだるい、つる、むくむ等の症状や、皮膚の色や潰瘍で、皮膚科で治らず困っている人もいます。

が原因。立ち仕事の多い人、妊娠・出産を契機に悪化する人が多いです。静脈瘤は、放置しても命にかかわることはありませんが時々、血栓症や命にかかわる病気を合併することも。ですから検査をお勧めします。検査は静脈エコーで行います。時間は10分位で痛くはありません。結果で静脈瘤の原因がわかり治療法が決まります。心配な方は、ぜひ当院の静脈瘤外来で受診を。

静脈瘤の原因は、こぶ（瘤）が直接の原因ではなく、太ももの内側やふくらはぎの裏にある伏在静脈の逆流

ます。心配な方は、ぜひ当院の静脈瘤外来で受診を。

今月の担当



院長 澤田

医療法人社団 聖仁会
横浜甦生病院

瀬谷区瀬谷 4の30の30 ☎045・302・5001